コミュニティ・スクール太宰府市立太宰府西中学校

学校だより

樟蔭の丘から

第５号
令和８年７月17日
文責：校長 石原 玉絵

前期前半が終了。自身の成長を振り返り、夏休みを有意義に過ごしましょう

早いもので、本日、前期前半が終了しました。子どもたちには、本日の全校集会で４月からの３か月半を次の２つの視点で振り返ろうと話をしました。

一つは、生徒会スローガン「最高到達点～仲間を思いやり、共に駆け上がろう～」の視点で、二つは、４月の始業式で私から伝えた「なりたい自分になるための目標を立て、それに向かって諦めずに取り組む」という視点です。

一つ目の「最高到達点～・・・」は、体育会や部活動など、仲間と共に目標に向かって粘り強く取り組む姿が随所に見られ、子どもたちの成長を大きく感じることができました。仲間と切磋琢磨し目標に向かって粘り強く取り組んだ経験は、一人では味わえない達成感や子どもたちの自信につながり、これからの社会を仲間と共に協働しながら切り拓いていく力になるはずです。

二つ目の「なりたい自分になるための目標を立て、それに向かって諦めず取り組む」に関しては、一人一人の日々の学習面や生活面について振り返ってみるよう話をしました。１年後、２年後、中学卒業後、社会人になる頃、自分がどんな姿になっていたいか、そのためには、今、何を努力すべきか、一人一人が考えてほしいと思っています。学力や生活習慣などは、一朝一夕に身につくものではありません。なりたい自分になるために、何をすべきか自分で判断し、コツコツ積み上げていってほしいと思います。

また、最近、中学生が事件や事故に巻き込まれるニュースが多く報道されています。特に、近隣の市で起こった中学生の水の事故には大変心を痛めています。ＳＮＳのトラブルや、闇バイトの勧誘も心配されます。子どもたちには、この夏休み、自分や自分の周りの人を大切にする行動をとってほしいと伝えています。どうか、ご家庭でも、夏休みの過ごし方について、お子様と話をしていただければと思います。

中体連大会でたくさんの太西生が輝きました

６月６日（土）から始まった今年の中体連大会。3 年生にとっては中学校生活最後の大会です。すでに、筑紫区大会は終了し、それぞれの競技で太西生の活躍が光っていました。残念ながら、上位大会に進めなかった部活動もありますが、一人一人が持てる力を精一杯発揮して粘り強く戦う姿は、観ているものに勇気と感動を与えてくれました。本当にお疲れさまでした。

７月１１日（土）からは筑前地区大会が始まっています。文化部のコンクールも夏休みに控えています。どの部活動も、太西生として最後まで粘り強く活躍してくれることを期待しています。(筑紫地区大会の結果は裏面に掲載しています)






インターネットと正しく付き合う力を身に付けましょう

７月３日（金）、ＮＰＯ法人「子どもとメディア」の方を講師にお招きし、規範意識講演会が行われました。

インターネットの情報には「記録性・公開性・公共性・信憑性・侵入の可能性・追跡性」という６つの特性があり、一度ネットに上げたものはずっと残り続けること、ネットの情報は嘘も混じっていること、そして、絶対秘密にはならないことなど、特性を正しく理解して使用していくことの重要性をお話しいただきました。また、長時間使用することでの体への負担も大きく、使用時間についても、是非一度ご家庭でお子様と話していただければと思います。

インターネットは便利ですが、相手が見えない分、つい自分よがりの発信をしてしまいがちです。その言葉や情報は本当に正しいのか、誰かを傷つけないか、犯罪につながらないか、一度立ち止まって考える力を身に付けていきましょう。


規範意識講演会の様子